

平成 31 年 1 月 17 日 00413 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

**ニュースレター【事務局情報】弓道射初会と空手の柏悠会が初板割式！** 1月14日(月祝) 1



0時北見市武道館弓道場で射初会(いぞめかい)が行われました。北見市弓道会の20代~80代の参加者27名は晴々とした正装姿で「とし男」「とし女」6名による矢渡しにつづき全員が1年の健康と精進を祈願し射初めを行いました。午後3時道場3に於いては、空手の柏悠会が鏡開きならぬ**板割式**を行い、今年の健闘を祈願しました。厚さ2センチの木板が35名分用意され、次々と気合いもろとも拳や足で木板を割りました。中にはうまく割れずに「いてて」と手をなでる子供もあり、会場は大きな笑い声に包まれるなど大盛り上がりで板割式を終えました。



**小さなお客様！松久昊正さんと松久典正さん** 窓口に来た松久昊正(まつひさこうせい)くん7歳と松久典正(まつひさのりまさ)くん3歳が来てくれました。昊正くんが「空手柏悠会のBクラスの練習はありますか」と訊ねて来ました。担当の先生に電話で確認すると「Aクラスの練習日」とのことです。少し困った顔に見えますが「有難うございます」と礼儀正しく言葉が返ってきます。昨年4月から空手を始めた小学1年生とは思えない程のしっかり者、実は昊正君は最近Aクラスに昇級していたため、その日の練習には無事参加できました。黄色帯をしめカッコよく見えますが、心を鍛えるために空手を始めたといいます。弟の典正くんもいずれお兄ちゃんに習って空手を始めることでしょうか。窓口スタッフも陰ながら応援したいと思います。



**武道振興協会事務所の花シリーズ 「オンシジウム」** お正月早々に洋ランの仲間であるオンシジウム・オルニトリンクルが咲きました。葉は2センチ幅の長さ10から20センチ弱で花茎は弓状に伸び下がり、円錐状に沢山(40~50個)の花をつけます。色は淡桃色から紫色系で、花サイズは2センチ位、薄葉系偽鱗茎は扁平な卵状円筒形で長さ4~6センチ。花には芳香があり、開花は秋~冬。メキシコ~コスタリカ原産です。(渋谷)



**連載「武道宝鑑」第21弾「竹内流腰廻り講道館柔道まで」(6回目) 講道館七段 櫻庭 武**

紀藩柔咄集に『源氏心人道柔心翁は・・・武藝修行に心を守り・・・国々遍歴し、肥前國長崎に至るけるに、唐土の拳法を習い、捕手という業する老人有り、これに随い之を学びき。かつて老人捕手よりして柔の捕方を工夫致されしが、いまだ此の業は工夫を他に施さざりければ、世には発せず、然るに師の上達凡手ならざるを以て、工夫の術を師に授け学ばしむ』とある。しかし他の伝書には、一言もこのことなきより見れば、之は徳川中期頃の支那崇拝熱に影響せられ、我が佛を尊くせんために附加したのかと思われる。この関口流からは、之も有名なる渋川流が出で、同じく・・・つづく